

5. 陸域生態系（鳥類）

5-1 平成17年度調査結果（総括）

陸域生態系(鳥類)調査結果総括表

[平成17年度(平成17年5,6,8月、平成18年2月)]

区分		平成17年5月9日	平成17年6月17日	平成17年8月26日	平成18年2月15,17日	年間合計
出現	目	10	8	9	9	10
	科	24	18	18	19	25
状況	種	49	31	43	43	77
出現個体数		2,106	1,042	2,250	5,506	10,904
主な出現種 (個体数、 組成比率)	トウネン(493羽、23.4%)	コアジサシ(382羽、36.7%)	カワウ(1,275羽、56.7%)	ホシハジロ(1,954羽、35.5%)	カワウ(3,257羽、29.9%)	
	コガモ(414羽、19.7%)	カワウ(242羽、23.2%)	ツバメ(246羽、10.9%)	カワウ(1,403羽、25.5%)	ホシハジロ(1,979羽、18.1%)	
	ハマシギ(341羽、16.2%)	シロチドリ(99羽、9.5%)	セグロカモメ(163羽、7.2%)	セグロカモメ(504羽、9.2%)	セグロカモメ(668羽、6.1%)	
	カワウ(337羽、16.0%)	スズメ(85羽、8.2%)	トウネン(115羽、5.1%)	ツクシガモ(295羽、5.4%)	トウネン(608羽、5.6%)	
	スズガモ(138羽、6.6%)	ムクドリ(81羽、7.8%)	ウミネコ(74羽、3.3%)	オナガガモ(257羽、4.7%)	コガモ(513羽、4.7%)	

注) 表中の主な出現種は、各地点別の優占種上位5種を示した。

陸域生態系（鳥類）調査結果総括表（種別出現状況）

〔平成17年度(平成17年5.6.8月、平成18年2月)〕

目	科	種	区分	地点別出現個体数(年間合計)								
				a	b	c	d	計				
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	留鳥	7	8	14		29				
		カンムリカイツブリ	冬鳥	5				5				
ベリカン	ウ	カワウ	冬鳥	22	3,027	11	197	3,257				
		ウミウ	冬鳥		3			3				
コウノトリ	サギ	ダイサギ	冬鳥(一部夏鳥)		1	7	1	9				
		コサギ	留鳥			22		22				
カモ	カモ	アオサギ	冬鳥(一部留鳥)	4	21	17	6	48				
		ツクシガモ	冬鳥(一部留鳥)		216	79		295				
		マガモ	冬鳥		2		5	7				
		カルガモ	留鳥	26	65	11	8	110				
		コガモ	冬鳥		513			513				
		オカヨシガモ	冬鳥	25	4			29				
		ヒドリガモ	冬鳥	25	29		113	167				
		オナガガモ	冬鳥	1	262			263				
		ハシビロガモ	冬鳥	3	38			41				
		ホシハジロ	冬鳥	561	1,418			1,979				
		キンクロハジロ	冬鳥		70			70				
		スズガモ	冬鳥	35	146			181				
		ホオジロガモ	冬鳥		1			1				
		ミコアイサ	冬鳥	1	4			5				
		ウミアイサ	冬鳥	9				9				
タカ	タカ	ミサゴ	旅鳥	1	15			16				
		トビ	留鳥		1		1	2				
		ノスリ	冬鳥		1			1				
		チュウヒ	冬鳥		1			1				
ツル	ハヤブサ	冬鳥及び旅鳥	1	3			4					
	クイナ	夏鳥(一部留鳥)	7	1			8					
チドリ	チドリ	オオバン	冬鳥(一部留鳥)	2	61			63				
		コチドリ	夏鳥(一部留鳥)		61	10	2	73				
		シロチドリ	留鳥		127	15		142				
		メダイチドリ	旅鳥		2			2				
		ダイゼン	旅鳥		2			2				
		ケリ	留鳥	2				2				
		シギ	シギ	キョウジョシギ	旅鳥			1		1		
				トウネン	旅鳥		333	275		608		
				ヒバリシギ	旅鳥		1			1		
				ハマシギ	冬鳥及び旅鳥		328	9	11	348		
				キリアイ	旅鳥		2			2		
				コアオアシシギ	旅鳥			1		1		
				アオアシシギ	旅鳥		2	16		18		
				タカブシギ	旅鳥		3			3		
				キアシシギ	旅鳥	1	40	38	3	82		
イソシギ	旅鳥(一部留鳥)				9	5		14				
ソリハシシギ	旅鳥				20			20				
オオソリハシシギ	旅鳥				2			2				
チュウシャクシギ	旅鳥			8		4		12				
カモメ	カモメ			ユリカモメ	冬鳥		3			3		
				セグロカモメ	冬鳥	1	19	7	641	668		
		カモメ	冬鳥			2	201	203				
		ウミネコ	冬鳥(一部留鳥)		60	14	4	78				
		アジサシ	旅鳥		4			4				
		コアジサシ	夏鳥	21	373	17	12	423				
		キジバト	留鳥	9	4	5	2	20				
		ハト	ハト	キツツキ	留鳥			1		1		
				ヒバリ	留鳥	19	18	1		38		
				ツバメ	夏鳥	12	236	14		262		
				セキレイ	冬鳥(一部留鳥)	5	22	5	7	39		
				ヒヨドリ	冬鳥				1	1		
				ツグミ	留鳥	5		17	8	30		
				ウグイス	ウグイス	ヒヨドリ	冬鳥	1				1
						ジョウビタキ	冬鳥(一部留鳥)	1				1
イソヒヨドリ	冬鳥(一部留鳥)					1				1		
ウグイス	留鳥					1		1		2		
オオヨシキリ	夏鳥						4	1		5		
センダイムシクイ	夏鳥および旅鳥							1		1		
セッカ	夏鳥(一部冬鳥)					8	5	2		15		
キクイタダキ	冬鳥							3		3		
ヒタキ	夏鳥及び旅鳥							2		2		
メジロ	留鳥	2				6	3	11				
ホオジロ	留鳥(一部冬鳥)						1	1				
アオジ	冬鳥					1		1				
アトリ	留鳥	2				4	7	13				
ハタオリドリ	留鳥	43	230			66	9	348				
ムクドリ	留鳥(一部冬鳥)	13	28			38	41	120				
カラス	留鳥	3	1		10	14						
(ハト)	(ハト)	ハシボソガラス	留鳥	8	5	3	14	30				
		ハシブトガラス	留鳥	82				94				
(カモ)	(カモ)	(ドバト)	雁鳥					1				
		(アヒル)	雁鳥					1				
合計			種類数	38	54	41	25	77				
			個体数	982	7,855	759	1,308	10,904				

5-2 平成17年度調査結果（月別）

5-2-1 平成17年5月調査結果

陸域生態系（鳥類）様式第1号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（種別出現状況） [平成17年5月分]

調査日：平成17年5月9日

目	科	種	区分	地点別出現個体数				
				a	b	c	d	計
カイツブリ ベリカン	カイツブリ ウ	カイツブリ	留鳥	1	4	1		6
		カワウ	鳥	7	321	1	8	337
コウノトリ	サギ	ウミウ	冬鳥		3			3
		ダイサギ	冬鳥 (一部夏鳥)		1			1
カモ	カモ	コサギ	留鳥			1		1
		アオサギ	冬鳥 (一部留鳥)	1		2	1	4
		カルガモ	留鳥	4	8	3	2	17
		コガモ	冬鳥		414			414
		ヒドリガモ	冬鳥	1				1
		オナガガモ	冬鳥		1			1
		ハシビロガモ	冬鳥		22			22
		ホシハジロ	冬鳥		9			9
		キンクロハジロ	冬鳥		1			1
		スズガモ	冬鳥		138			138
タカ	タカ	ミサゴ	旅鳥		1			1
		トビ	留鳥				1	1
ツル チドリ	ハヤブサ クイナ チドリ	チュウヒ	冬鳥		1			1
		チョウゲンボウ	冬鳥及び旅鳥		1			1
		バン	夏鳥 (一部留鳥)	2				2
		コチドリ	夏鳥 (一部留鳥)		33	4	2	39
		シロチドリ	留鳥		17	12		29
		ダイゼン	旅鳥		1			1
		トウネン	旅鳥		298	195		493
		ハマシギ	冬鳥及び旅鳥		328	2	11	341
		アオアシシギ	旅鳥		2			2
		キアシシギ	旅鳥	1	32	32	3	68
ハト キツツキ スズメ	カモメ ハト キツツキ ヒバリ ツバメ セキレイ ヒヨドリ ウグイス	イソシギ	旅鳥 (一部留鳥)			2		2
		ソリハシシギ	旅鳥		3			3
		オオソリハシシギ	旅鳥		2			2
		チュウシヤクシギ	旅鳥	8		4		12
		コアジサシ	夏鳥	8	23	2	5	38
		キジバト	留鳥	3		2		5
		コゲラ	留鳥			1		1
		ヒバリ	留鳥	9	2	1		12
		ツバメ	夏鳥	2		6		8
		セキレイ	冬鳥 (一部留鳥)		3	1		4
(ハト)	(ハト)	ヒヨドリ	留鳥	3		4	4	11
		ウグイス	留鳥			1		1
		オオヨシキリ	夏鳥		1			1
		セッカ	夏鳥 (一部冬鳥)	2	2	1		5
		ヒタキ	夏鳥及び旅鳥			2		2
		メジロ	留鳥			1	1	2
		ホオジロ	留鳥 (一部冬鳥)				1	1
		アトリ	留鳥	2		1	2	5
		ハタオリドリ	留鳥	18	2	8	1	29
		ムクドリ	留鳥 (一部冬鳥)	1		5	1	7
カラス	留鳥	2		3	1	6		
(ハト)	(ハト)	(ドバト)	籠鳥			11		11
合計 (10目24科49種)			目数	8	7	8	6	10
			科数	16	14	20	14	24
			種類数	18	30	28	15	49
			個体数	75	1677	307	47	2106

陸域生態系（鳥類）様式第2号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（主な出現種の構成割合） [平成17年5月分]

調査日：平成17年5月9日

区分		地点別出現個体数				
		a	b	c	d	計
出現	目	8	7	8	6	10
	科	16	14	20	14	24
状況	種	18	30	28	15	49
出現個体数		75	1677	307	47	2106
主な出現種 (個体数、 組成比率)	ドバト (17羽、15.3%)	コガモ (414羽、24.7%)	トウネン (195羽、63.5%)	ハマシギ (11羽、23.4%)	トウネン (493羽、23.4%)	
	キョウジョシギ (15羽、13.5%)	カワウ (321羽、19.1%)	キアシシギ (32羽、10.4%)	カワウ (8羽、17.0%)	コガモ (414羽、19.7%)	
	ムクドリ (15羽、13.5%)	ハマシギ (328羽、19.6%)	シロチドリ (12羽、3.9%)	コアシサシ (5羽、10.6%)	ハマシギ (341羽、16.2%)	
	カルガモ (12羽、10.8%)	トウネン (298羽、17.8%)	ドバト (11羽、3.6%)	ヒヨドリ (4羽、8.5%)	カワウ (337羽、16%)	
	スズメ (12羽、10.8%)	スズガモ (138羽、8.2%)	スズメ (8羽、2.6%)	ハシブトガラス (4羽、8.5%)	スズガモ (138羽、6.6%)	

注) 表中の主な出現種は、各地点別の優占種上位5種を示した。

5-2-2 平成17年6月調査結果

陸域生態系（鳥類）様式第1号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（種別出現状況） [平成17年6月分]

調査日：平成17年6月17日

目	科	種	区分	地点別出現個体数				
				a	b	c	d	計
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	留鳥	2		1		3
ペリカン	ウ	カワウ	冬鳥	6	209	4	23	242
コウノトリ	サギ	コサギ	留鳥			1		1
		アオサギ	冬鳥（一部留鳥）		1	4		5
カモ	カモ	カルガモ	留鳥	1	19	5	4	29
		オナガガモ	冬鳥		4			4
		ホシハジロ	冬鳥		7			7
		スズガモ	冬鳥		5			5
ツル	クイナ	バン	夏鳥（一部留鳥）	2				2
チドリ	チドリ	コチドリ	夏鳥（一部留鳥）		11	1		12
		シロチドリ	留鳥		96	3		99
	シギ	キアシシギ	旅鳥		4			4
		ソリハシシギ	旅鳥		5			5
	カモメ	ユリカモメ	冬鳥		3			3
		セグロカモメ	冬鳥		1			1
		ウミネコ	冬鳥（一部留鳥）				4	4
		アジサシ	旅鳥		4			4
		コアジサシ	夏鳥	13	350	15	4	382
ハト	ハト	キジバト	留鳥	2				2
スズメ	ヒバリ	ヒバリ	留鳥	5	1			6
	ツバメ	ツバメ	夏鳥	3	3	2		8
	セキレイ	ハクセキレイ	冬鳥（一部留鳥）		3	1		4
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	留鳥	1		7	4	12
	ウグイス	オオヨシキリ	夏鳥		3			3
		セッカ	夏鳥（一部冬鳥）	4	2	1		7
	アトリ	カワラヒワ	留鳥			3	5	8
	ハタオリドリ	スズメ	留鳥	17	25	41	2	85
	ムクドリ	ムクドリ	留鳥（一部冬鳥）	12	7	22	40	81
	カラス	ハシボソガラス	留鳥	1	1			2
		ハシブトガラス	留鳥		1		10	11
(カモ)	(カモ)	(アヒル)	籠鳥		1			1
合計（8目18科31種）			目数	7	5	6	4	8
			科数	13	13	13	8	18
			種類数	13	24	15	9	31
			個体数	69	766	111	96	1042

陸域生態系（鳥類）様式第2号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（主な出現種の構成割合）【平成17年6月分】

調査日：平成17年6月17日

区分		地点別出現個体数				
		a	b	c	d	計
出現	目	7	5	6	4	8
	科	13	13	13	8	18
状況	種	13	24	15	9	31
出現個体数		69	766	111	96	1042
主な出現種 (個体数、 組成比率)	スズメ (17羽、24.6%)	コアジサシ (350羽、45.7%)	スズメ (41羽、36.9%)	ムクドリ (40羽、41.7%)	コアジサシ (382羽、36.7%)	
	コアジサシ (13羽、18.8%)	カワウ (209羽、27.3%)	ムクドリ (22羽、19.8%)	カワウ (23羽、24%)	カワウ (242羽、23.2%)	
	ムクドリ (12羽、17.4%)	シロチドリ (96羽、12.5%)	コアジサシ (15羽、13.5%)	ハシブトガラス (10羽、10.4%)	シロチドリ (99羽、9.5%)	
	カワウ (6羽、8.7%)	スズメ (25羽、3.3%)	ヒヨドリ (7羽、6.3%)	カワラヒワ (5羽、5.2%)	スズメ (85羽、8.2%)	
	ヒバリ (5羽、7.2%)	カルガモ (19羽、2.5%)	カルガモ (5羽、4.5%)	カルガモ (4羽、4.2%)	ムクドリ (81羽、7.8%)	
				ウミネコ (4羽、4.2%)		
				コアジサシ (4羽、4.2%)		
				ヒヨドリ (4羽、4.2%)		

注) 表中の主な出現種は、各地点別の優占種上位5種を示した。

陸域生態系（鳥類）様式第3号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（科別出現状況）〔平成17年6月分〕

調査日：平成17年6月17日

調査地点		a			調査地点		b		
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)		
1	ハタオリドリ	1	24.6%	1	カモメ	4	46.7%		
2	カモメ	1	18.8%	2	ウ	1	27.3%		
3	ムクドリ	1	17.4%	3	チドリ	2	14.0%		
4	ウ	1	8.7%	4	カモ	5	4.7%		
5	ヒバリ	1	7.2%	5	ハタオリドリ	1	3.3%		
6	ウグイス	1	5.8%	6	シギ	2	1.2%		
7	ツバメ	1	4.3%	7	ムクドリ	1	0.9%		
8	カイツブリ	1	2.9%	8	ウグイス	2	0.7%		
8	クイナ	1	2.9%	9	ツバメ	1	0.4%		
8	ハト	1	2.9%	9	セキレイ	1	0.4%		
11	カモ	1	1.4%	11	カラス	2	0.3%		
11	ヒヨドリ	1	1.4%	12	サギ	1	0.1%		
11	カラス	1	1.4%	12	ヒバリ	1	0.1%		

調査地点		c			調査地点		d		
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)		
1	ハタオリドリ	1	36.9%	1	ムクドリ	1	41.7%		
2	ムクドリ	1	19.8%	2	ウ	1	24.0%		
3	カモメ	1	13.5%	3	カラス	1	10.4%		
4	ヒヨドリ	1	6.3%	4	カモメ	2	8.3%		
5	サギ	2	4.5%	5	アトリ	1	5.2%		
5	カモ	1	4.5%	6	カモ	1	4.2%		
7	ウ	1	3.6%	6	ヒヨドリ	1	4.2%		
7	チドリ	2	3.6%	8	ハタオリドリ	1	2.1%		
9	アトリ	1	2.7%						
10	ツバメ	1	1.8%						
11	カイツブリ	1	0.9%						
11	セキレイ	1	0.9%						
11	ウグイス	1	0.9%						

5-2-3 平成17年8月調査結果

陸域生態系（鳥類）様式第1号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（種別出現状況）〔平成17年8月分〕

調査日：平成17年8月26日

目	科	種	区分	地点別出現個体数				
				a	b	c	d	計
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	留鳥	3	1			4
			冬鳥	3	1155	6	111	1275
ペリカン	ウ	カワウ						
コウノトリ	サギ	ダイサギ	冬鳥（一部夏鳥）			7	1	8
		コサギ	留鳥			19		19
カモ	カモ	アオサギ	冬鳥（一部留鳥）	2	18	6	5	31
		マガモ	冬鳥		2			2
タカ	タカ	カルガモ	留鳥	16	31	3		50
		オナガガモ	冬鳥		1			1
ツル	クイナ	ホシハジロ	冬鳥		9			9
		スズガモ	冬鳥		1			1
チドリ	チドリ	ミスガ	旅鳥		6			6
		バン	夏鳥（一部留鳥）	2	1			3
タカ	クイナ	コチドリ	夏鳥（一部留鳥）		17	5		22
		シロチドリ	留鳥		14			14
ツル	クイナ	メダイチドリ	旅鳥		2			2
		ダイゼン	旅鳥		1			1
チドリ	チドリ	ケリ	留鳥	2				2
		シギ						
タカ	クイナ	キョウジョシギ	旅鳥			1		1
		トウネン	旅鳥		35	80		115
ツル	クイナ	ヒバリシギ	旅鳥			1		1
		ハマシギ	冬鳥及び旅鳥			7		7
チドリ	チドリ	キリアイ	旅鳥		2			2
		コアオアシシギ	旅鳥			1		1
タカ	クイナ	アオアシシギ	旅鳥			16		16
		タカブシギ	旅鳥		3			3
ツル	クイナ	キアシシギ	旅鳥		4	6		10
		イソシギ	旅鳥（一部留鳥）		9	3		12
チドリ	チドリ	ソリハシシギ	旅鳥		12			12
		カモメ						
ハト	ハト	セグロカモメ	冬鳥		14		149	163
		ウミネコ	冬鳥（一部留鳥）		60	14		74
スズメ	ハト	コアジサシ	夏鳥				3	3
		キジバト	留鳥	2	4	2	1	9
ハト	ハト	ヒバリ	留鳥	3	14			17
		ツバメ	夏鳥	7	233	6		246
スズメ	ハト	セキレイ	冬鳥（一部留鳥）		13	2	3	18
		ヒヨドリ	留鳥			2		2
ウグイス	ハト	オオヨシキリ	夏鳥			1		1
		センダイムシクイ	夏鳥および旅鳥			1		1
ハト	ハト	セッカ	夏鳥（一部冬鳥）	2	1			3
		ハタオリドリ	留鳥	6	23	16	6	51
ムクドリ	ハト	ムクドリ	留鳥（一部冬鳥）		2	11		13
		カラス	留鳥	5		1		6
(ハト)	(ハト)	(ドバト)	籠鳥	12		1		13
合計（9目18科43種）			目数	8	9	6	5	9
			科数	12	16	14	6	18
			種類数	13	29	25	8	43
			個体数	65	1688	218	279	2250

陸域生態系（鳥類）様式第2号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（主な出現種の構成割合）【平成17年8月分】

調査日：平成17年8月26日

区分		地点別出現個体数				
		a	b	c	d	計
出現	目	8	9	6	5	9
	科	12	16	14	6	18
状況	種	13	29	25	8	43
出現個体数		65	1688	218	279	2250
主な出現種 (個体数、 組成比率)	カルガモ (16羽、24.6%)	カワウ (1155羽、68.4%)	トウネン (80羽、36.7%)	セグロカモメ (149羽、53.4%)	カワウ (1275羽、56.7%)	
	ドバト (12羽、18.5%)	ツバメ (233羽、13.8%)	コサギ (19羽、8.7%)	カワウ (111羽、39.8%)	ツバメ (246羽、10.9%)	
	ツバメ (7羽、10.8%)	ウミネコ (60羽、3.6%)	アオアシシギ (16羽、7.3%)	スズメ (6羽、2.2%)	セグロカモメ (163羽、7.2%)	
	スズメ (6羽、9.2%)	トウネン (35羽、2.1%)	スズメ (16羽、7.3%)	アオサギ (5羽、1.8%)	トウネン (115羽、5.1%)	
	ハシブトガラス (5羽、7.7%)	カルガモ (31羽、1.8%)	ウミネコ (14羽、6.4%)	コアシサシ (3羽、1.1%)	ウミネコ (74羽、3.3%)	
			ハクセキレイ (3羽、1.1%)			

注) 表中の主な出現種は、各地点別の優占種上位5種を示した。

陸域生態系（鳥類）様式第3号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（科別出現状況） [平成17年8月分]

調査日：平成17年8月26日

調査地点 a				調査地点 b			
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	カモ	1	24.6%	1	ウ	1	68.4%
2	ハト	2	21.5%	2	ツバメ	1	13.8%
3	ツバメ	1	10.8%	3	カモメ	2	4.4%
4	ハタオリドリ	1	9.2%	4	シギ	6	3.9%
5	カラス	1	7.7%	5	カモ	5	2.6%
6	カイツブリ	1	4.6%	6	チドリ	4	2.0%
6	ウ	1	4.6%	7	ハタオリドリ	1	1.4%
6	ヒバリ	1	4.6%	8	サギ	1	1.1%
9	サギ	1	3.1%	9	ヒバリ	1	0.8%
9	クイナ	1	3.1%	10	セキレイ	1	0.8%
9	チドリ	1	3.1%	11	タカ	1	0.4%
9	ウグイス	1	3.1%	12	ハト	1	0.2%
			0.0%	13	ムクドリ	1	0.1%
			0.0%	14	ウグイス	1	0.1%
			0.0%	14	カイツブリ	1	0.1%
			0.0%	14	クイナ	1	0.1%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%

調査地点 c				調査地点 d			
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	シギ	8	52.8%	1	カモメ	2	54.5%
2	サギ	3	14.7%	2	ウ	1	39.8%
3	ハタオリドリ	1	7.3%	3	サギ	2	2.2%
4	カモメ	1	6.4%	3	ハタオリドリ	1	2.2%
5	ムクドリ	1	5.0%	5	セキレイ	1	1.1%
6	ウ	1	2.8%	6	ハト	1	0.4%
6	ツバメ	1	2.8%				0.0%
8	チドリ	1	2.3%				0.0%
9	カモ	1	1.4%				0.0%
9	ハト	2	1.4%				0.0%
11	ウグイス	2	0.9%				0.0%
11	セキレイ	1	0.9%				0.0%
11	ヒヨドリ	1	0.9%				0.0%
14	カラス	1	0.5%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%
			0.0%				0.0%

5-2-4 平成18年2月調査結果

陸域生態系（鳥類）調査結果（種別出現状況）〔平成18年2月分〕

調査日：平成18年2月15,17日

目	科	種	区分	地点別出現個体数						
				a	b	c	d	計		
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	留鳥	1	3	12		16		
		カンムリカイツブリ	冬鳥	5				5		
ペリカン	ウ	カワウ	冬鳥	6	1342		55	1403		
コウノトリ	サギ	コサギ	留鳥			1		1		
		アオサギ	冬鳥（一部留鳥）	1	2	5		8		
カモ	カモ	ツクシガモ	冬鳥（一部留鳥）		216	79		295		
		マガモ	冬鳥				5	5		
		カルガモ	留鳥	5	7		2	14		
		コガモ	冬鳥		99			99		
		オカヨシガモ	冬鳥	25	4			29		
		ヒドリガモ	冬鳥	24	29		113	166		
		オナガガモ	冬鳥	1	256			257		
		ハシビロガモ	冬鳥	3	16			19		
		ホシハジロ	冬鳥	561	1393			1954		
		キンクロハジロ	冬鳥		69			69		
		スズガモ	冬鳥	35	2			37		
		ホオジロガモ	冬鳥		1			1		
		ミコアイサ	冬鳥	1	4			5		
		ウミアイサ	冬鳥	9				9		
		タカ	タカ	ミサゴ	旅鳥	1	8			9
				トビ	留鳥		1			1
				ノスリ	冬鳥		1			1
チョウゲンボウ	冬鳥及び旅鳥			1	2			3		
ツル	クイナ	バン	夏鳥（一部留鳥）	1				1		
		オオバン	冬鳥（一部留鳥）	2	61			63		
チドリ	カモメ	セグロカモメ	冬鳥	1	4	7	492	504		
		カモメ	冬鳥			2	201	203		
ハト スズメ	ハト	キジバト	留鳥	2		1	1	4		
		ヒバリ	留鳥	2	1			3		
		セキレイ	冬鳥（一部留鳥）	5	3	1	4	13		
		タヒバリ	冬鳥				1	1		
		ヒヨドリ	留鳥	1		4		5		
		ツグミ	冬鳥	1				1		
		ウグイス	ウグイス	イソヒヨドリ	冬鳥（一部留鳥）	1				1
				ウグイス	留鳥	1				1
		メジロ	メジロ	キクイタダキ	冬鳥			3		3
				メジロ	留鳥	2		5	2	9
		ホオジロ	アオジ	冬鳥			1		1	
		ハタオリドリ	スズメ	留鳥	2	180	1		183	
		ムクドリ	ムクドリ	留鳥（一部冬鳥）		19			19	
		カラス	カラス	ハシボソガラス	留鳥				10	10
				ハシブトガラス	留鳥	3	1	1		5
		(ハト)	(ハト)	(ドバト)	籠鳥	70				70
		合計（9目19科43種）			目数	9	8	6	5	9
科数	17				13	12	7	19		
種類数	29				26	14	11	43		
個体数	773				3724	123	886	5506		

陸域生態系（鳥類）様式第2号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（主な出現種の構成割合） [平成18年2月分]

調査日：平成18年2月15,17日

区分		地点別出現個体数				
		a	b	c	d	計
出現	目	9	8	6	5	9
	科	17	13	12	7	19
状況	種	29	26	14	11	43
出現個体数		773	3724	123	886	5506
主な出現種 (個体数、 組成比率)		ホシハジロ (561羽、72.6%) ドバト (70羽、9.1%) スズガモ (35羽、4.5%) オカヨシガモ (25羽、3.2%) ヒドリガモ (24羽、3.1%)	ホシハジロ (1393羽、37.4%) カワウ (1342羽、36%) オナガガモ (256羽、6.9%) ツクシガモ (216羽、5.8%) スズメ (180羽、4.8%)	ツクシガモ (79羽、64.2%) カイツブリ (12羽、9.8%) セグロカモメ (7羽、5.7%) アオサギ (5羽、4.1%) メジロ (5羽、4.1%) ヒヨドリ (4羽、3.3%)	セグロカモメ (492羽、55.5%) カモメ (201羽、22.7%) ヒドリガモ (113羽、12.8%) カワウ (55羽、6.2%) ハシボソガラス (10羽、1.1%)	ホシハジロ (1954羽、35.5%) カワウ (1403羽、25.5%) セグロカモメ (504羽、9.2%) ツクシガモ (295羽、5.4%) オナガガモ (257羽、4.7%)

注) 表中の主な出現種は、各地点別の優占種上位5種を示した。

陸域生態系（鳥類）様式第3号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（科別出現状況）〔平成18年2月分〕

調査日：平成18年2月15,17日

調査地点 a				調査地点 b			
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	カモ	9	85.9%	1	カモ	12	56.3%
2	カラス	2	9.4%	2	ウ	1	36.0%
3	カイツブリ	2	0.8%	3	ハタオリドリ	1	4.8%
4	ウ	1	0.8%	4	クイナ	1	1.6%
5	セキレイ	1	0.6%	5	ムクドリ	1	0.5%
6	クイナ	2	0.4%	6	タカ	3	0.3%
7	ハト	1	0.3%	7	カモメ	1	0.1%
7	ヒバリ	1	0.3%	8	カイツブリ	1	0.1%
7	ツグミ	2	0.3%	8	セキレイ	1	0.1%
7	メジロ	1	0.3%	10	サギ	1	0.1%
7	ハタオリドリ	1	0.3%	10	ハヤブサ	1	0.1%
12	サギ	1	0.1%	12	ヒバリ	1	0.0%
12	タカ	1	0.1%	12	カラス	1	0.0%
12	ハヤブサ	1	0.1%				
12	カモメ	1	0.1%				
12	ヒヨドリ	1	0.1%				
12	ウグイス	1	0.1%				

調査地点 c				調査地点 d			
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	カモ	1	64.2%	1	カモメ	2	78.2%
2	カイツブリ	1	9.8%	2	カモ	3	13.5%
3	カモメ	2	7.3%	3	ウ	1	6.2%
4	サギ	2	4.9%	4	カラス	1	1.1%
5	メジロ	1	4.1%	5	セキレイ	2	0.6%
6	ヒヨドリ	1	3.3%	6	メジロ	1	0.2%
7	ウグイス	1	2.4%	7	ハト	1	0.1%
8	ハト	1	0.8%				
8	セキレイ	1	0.8%				
8	ホオジロ	1	0.8%				
8	ハタオリドリ	1	0.8%				
8	カラス	1	0.8%				